



## 平成27年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年5月14日

上場取引所 東 福

上場会社名 東福製粉株式会社

コード番号 2006 URL <http://www.tofuku.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野上 英一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員総務部長

(氏名) 山口 雄治

TEL 092-781-1661

四半期報告書提出予定日 平成27年5月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年9月期第2四半期の連結業績(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年9月期第2四半期	1,633	△6.0	△21	—	△33	—	△143	—
26年9月期第2四半期	1,738	0.6	42	25.2	42	15.4	34	54.5

(注) 包括利益 27年9月期第2四半期 △105百万円 (—%) 26年9月期第2四半期 23百万円 (△76.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年9月期第2四半期	△14.39	—
26年9月期第2四半期	3.43	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年9月期第2四半期	4,348		1,653		38.0	166.09
26年9月期	4,425		1,759		39.8	176.73

(参考) 自己資本 27年9月期第2四半期 1,653百万円 26年9月期 1,759百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年9月期	—	—	—	0.00	0.00
27年9月期	—	—	—	—	—
27年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年9月期の連結業績予想(平成26年10月1日～平成27年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,220	△3.7	△60	—	△70	—	10	—	1.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年9月期2Q	10,000,000 株	26年9月期	10,000,000 株
② 期末自己株式数	27年9月期2Q	44,517 株	26年9月期	43,803 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年9月期2Q	9,955,575 株	26年9月期2Q	9,957,753 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。平成27年5月12日付にて、四半期財務諸表に対する四半期財務諸表レビュー手続きは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（平成26年10月1日～平成27年3月31日）におけるわが国経済は、雇用環境や企業収益の改善など全体的に景気は緩やかな回復傾向にありましたが、消費税率引き上げによる駆け込み需要の反動が長引くなど景気の先行きは依然として厳しい状況にあります。

製粉業界におきましても、円安の影響で原料価格などのコストは上昇し、また、低価格志向を背景とした販売競争も依然として続いております。さらに食品への異物混入問題などにより、消費者の「食に対する安全・安心」への関心は一層高まっております。

このような中、当社グループは、新規取引先の拡充等による販売力の強化に務めるとともに、製造効率の向上及びコスト削減等に努めてまいりました。

以上の結果当第2四半期連結累計期間の業績は、連結売上高16億3千3百万円（対前年同期比6.0%減）、営業損失2千1百万円（前年同期は営業利益4千2百万円）、経常損失3千3百万円（前年同期は経常利益4千2百万円）、四半期純損失1億4千3百万円（前年同期は四半期純利益3千4百万円）となりました。

セグメントごとの業績を示すと次のとおりであります。

#### <製粉事業>

製粉事業につきましては、主力の小麦粉は、政府売渡小麦価格の改定に伴い12月に製品価格の改定を行っておりますが、厳しい販売環境下の中、販売数量は減少し、売上高は対前年同期比9千4百万円減の10億4千8百万円（対前年同期比8.3%減）となりました。

副製品のふすまは、生産数量の減少に伴い販売数量は減少し、売上高は9千5百万円（同13.6%減）となりました。

ミックス粉は、販売数量の減少や販売競争の激化に伴う価格の引き下げにより、売上高は6千4百万円（同15.7%減）となりました。

商品は、原材料の販売等を行いましたので、売上高は4億2千3百万円（同8.0%増）となりました。

以上の結果、製粉事業の売上高は16億3千2百万円（同5.2%減）、セグメント利益は6千6百万円（同46.4%減）となりました。

#### <不動産賃貸事業>

平成26年4月に賃貸借契約を解除したことにより売上高は1百万円（前年同期比93.5%減）、セグメント損失4百万円（前年同期はセグメント利益7百万円）となりました。当賃貸資産については、遊休化したことにより特別損失を計上しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産残高は、前連結会計年度末（平成26年9月30日）に比べ7千6百万円減少し、43億4千8百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が増加した一方で、原材料や有形固定資産の減少がそれを上回ったことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ2千9百万円増加し、26億9千5百万円となりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の増加によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ1億6百万円減少し、16億5千3百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の減少によるものであります。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1億円増加し、5億4千8百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、1億4千7百万円の収入となりました。この主な要因は、税金等調整前四半期純損失1億4千5百万円に対し、減価償却費6千4百万円や事業構造改善費用1億1千2百万円を計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、8百万円の支出となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得により1千1百万円支出したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、3千8百万円の支出となりました。この主な要因は、短期借入金の借入れ3億2千7百万円に対し長期借入金の返済を3億5千7百万円行ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年9月期の通期連結業績予想につきましては、平成27年4月24日に公表いたしました「業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ」から変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては、経営環境の変化等により業績予想の見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

#### 4. 四半期連結財務諸表

##### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	448,533	548,626
受取手形及び売掛金	440,124	416,444
商品及び製品	243,037	295,290
原材料及び貯蔵品	1,031,627	938,569
その他	29,352	7,136
貸倒引当金	△8,499	△2,868
流動資産合計	2,184,175	2,203,199
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	621,320	562,021
機械装置及び運搬具(純額)	487,306	461,747
その他(純額)	206,124	148,250
有形固定資産合計	1,314,751	1,172,019
無形固定資産	11,990	9,935
投資その他の資産		
投資有価証券	716,236	772,446
その他	260,946	246,315
貸倒引当金	△62,998	△55,175
投資その他の資産合計	914,184	963,586
固定資産合計	2,240,926	2,145,541
資産合計	4,425,101	4,348,740
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	294,490	325,006
短期借入金	1,668,000	1,995,500
1年内返済予定の長期借入金	162,757	8,807
未払法人税等	3,375	1,929
賞与引当金	19,211	13,508
その他	92,514	170,110
流動負債合計	2,240,349	2,514,862
固定負債		
長期借入金	281,964	78,060
退職給付に係る負債	1,414	1,414
その他	141,811	100,852
固定負債合計	425,190	180,327
負債合計	2,665,539	2,695,190

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	67,876	67,876
利益剰余金	1,135,597	992,362
自己株式	△3,893	△3,973
株主資本合計	1,699,579	1,556,264
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	59,982	97,285
その他の包括利益累計額合計	59,982	97,285
純資産合計	1,759,562	1,653,549
負債純資産合計	4,425,101	4,348,740

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
売上高	1,738,403	1,633,602
売上原価	1,450,531	1,421,746
売上総利益	287,871	211,855
販売費及び一般管理費	245,126	233,384
営業利益又は営業損失(△)	42,745	△21,529
営業外収益		
受取利息	31	23
受取配当金	2,875	3,575
持分法による投資利益	13,367	4,762
その他	1,173	829
営業外収益合計	17,448	9,190
営業外費用		
支払利息	17,296	11,908
休止固定資産減価償却費	—	6,408
その他	250	3,166
営業外費用合計	17,547	21,484
経常利益又は経常損失(△)	42,646	△33,822
特別利益		
投資有価証券売却益	1,312	—
特別利益合計	1,312	—
特別損失		
事業構造改善費用	—	112,148
関係会社清算損	—	0
特別損失合計	—	112,148
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	43,958	△145,971
法人税、住民税及び事業税	10,918	973
法人税等調整額	△1,136	△3,709
法人税等合計	9,782	△2,736
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	34,175	△143,235
四半期純利益又は四半期純損失(△)	34,175	△143,235



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成25年10月1日 至 平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成27年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	34,175	△143,235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,277	37,129
持分法適用会社に対する持分相当額	143	172
その他の包括利益合計	△11,134	37,302
四半期包括利益	23,041	△105,932
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	23,041	△105,932

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	43,958	△145,971
減価償却費	59,239	64,767
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,696	△142
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,647	△5,702
退職給付引当金の増減額(△は減少)	531	—
前払年金資産の増減額(△は増加)	1,726	141
受取利息及び受取配当金	△2,907	△3,599
支払利息	17,296	11,908
持分法による投資損益(△は益)	△13,367	△4,762
事業構造改善費用	—	112,148
投資有価証券売却損益(△は益)	△1,312	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,446	12,583
たな卸資産の増減額(△は増加)	83,120	40,804
仕入債務の増減額(△は減少)	△23,417	30,515
その他	△16,167	40,602
小計	154,196	153,293
利息及び配当金の受取額	2,907	3,599
利息の支払額	△17,424	△8,182
法人税等の支払額	△10,898	△1,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,779	147,700
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△300	△300
定期預金の払戻による収入	300	300
有形固定資産の取得による支出	△4,691	△11,736
投資有価証券の取得による支出	△1,041	△1,047
投資有価証券の売却による収入	2,000	—
その他	△3,579	4,024
投資活動によるキャッシュ・フロー	△7,312	△8,759
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	166,000	327,500
長期借入れによる収入	50,000	—
長期借入金の返済による支出	△116,431	△357,853
その他	△2,971	△8,493
財務活動によるキャッシュ・フロー	96,596	△38,847
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	218,064	100,093
現金及び現金同等物の期首残高	332,167	448,483
合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	1,214	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	551,445	548,576

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年10月1日 至平成26年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製粉事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	1,722,403	16,000	1,738,403
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,722,403	16,000	1,738,403
セグメント利益	123,596	7,752	131,349

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	131,349
全社費用(注)	△88,604
四半期連結損益計算書の営業利益	42,745

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年10月1日 至平成27年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製粉事業	不動産賃貸事業	合計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	1,632,556	1,046	1,633,602
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,632,556	1,046	1,633,602
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	66,198	△4,953	61,245

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）（単位：千円）

利 益	金 額
報告セグメント計	61,245
全社費用（注）	△82,774
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△21,529

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
（固定資産に係る重要な減損損失）

「不動産賃貸事業」セグメントにおいて、事業構造改善に伴い減損損失を計上しております。  
なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては84,148千円であります。